

輸送基本計画の作成に向けた検討事項について

中間貯蔵施設への除去土壌等の輸送に係る検討会
(第2回) 資料1-3

		輸送の起点 どこに、どれくらい、 どんな性状のものがあるか	輸送手段 どんな車両、手段で運ぶのか	輸送ルート どのルートを、どの時間帯に 通るか	輸送の終点 どこに、どれくらい、どのような ものを搬入できるか	輸送の実施と管理 どのようにして輸送を実施し、 なにを、どう、管理するか
事実関係	基礎調査	<ul style="list-style-type: none"> ○ 除去土壌等の発生量及び性状 ※除染や廃棄物処理の進捗状況等に応じて変化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 輸送手段の選択肢 (4t, 10t ダンプ、トレーラー等) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福島県内の道路の現況 ○ 福島県の自然条件 (地形、気候、災害等) ○ 福島県の市街地、教育施設等 	<ul style="list-style-type: none"> ※中間貯蔵施設を取り巻く状況により変動 	
	追加調査	<ul style="list-style-type: none"> ○ 仮置場の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ アクセス道路幅員 ・ 保管状況 等 ○ 現場保管の状況 ○ 積込・積卸機械の選択肢 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 輸送手段の調達可能性 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通量、渋滞状況 (交差点含む)、交通容量の調査 ○ 道路状況調査 ○ 道路の整備、維持管理・補修の状況 		
検討事項		<ul style="list-style-type: none"> ○ 輸送ネットワークのあり方をどうするか 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 輸送手段として何をを使うか 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 輸送車両が集中する中間貯蔵施設周辺の交通混雑を緩和させる方法はどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国・県・市町村との役割分担、道路・交通管理者との連携をどうするか ○ 搬出の優先順位をどう考えるのか ○ 住民への説明と情報提供をどうするか
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 荷姿をどうするか 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ルート選定にあたり配慮すべき項目と基準は何か <ul style="list-style-type: none"> ・ 輸送の安全 ・ 人口集中地区、教育施設等への配慮 ・ 放射線被ばく量 ・ 生活環境への影響 (大気質、騒音、振動) ○ 配慮すべき項目への対応策は何か <ul style="list-style-type: none"> ・ 輸送の空間的隔離策 ・ 輸送の時間的隔離策 ・ 交通事故防止策 ・ 冬期の対応 		<ul style="list-style-type: none"> 【管理手法】 ○ 実施のフローはどのようになるのか ○ 管理手法はどうか <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理システム (輸送対象物の管理、輸送車両の管理) ・ リアルタイムでの状況把握 【その他】 ○ 事故などの不測の事態が発生した時の対応 ○ 作業員の教育と労働条件 (労働時間、被ばく線量等) の管理 	

輸送に係る基礎情報

輸送ネットワーク

道路・交通対策

関係者との連携・協力

輸送の実施と管理手法の検討